

州全体の特別選挙

2025年11月4日(火曜日)

★
公式
有権者
情報
ガイド



遅れずに、今日投票してください！

早期不在者投票期間は2025年10月6日から11月4日までです。

2025年11月4日、選挙日の投票所は午前7:00
時から午後8:00時まで開いています！



CALIFORNIA の信頼できる情報

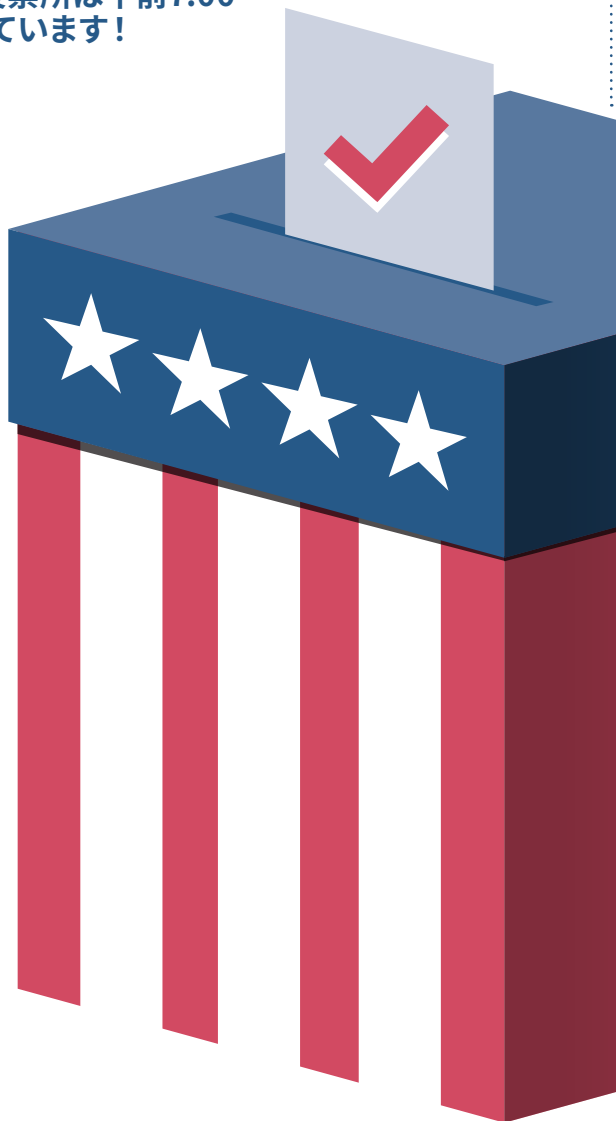
California州で登録済みのすべての有権者には、不在者投票用紙が送付されます。

不在者投票は、10月6日までに郵送されます。

郵便投票は、投票用紙が届き次第、投票・返送することができます。

不在者投票の回収箱は10月7日に開設されます。

すべての郡で直接投票が可能です。



正当性の選挙証書

私はCalifornia務長官
Shirley N. Weberであり、ここに記載された情報が、2025年11月4日にCalifornia全域で行われる州全体の特別選挙において州の選挙人に提出されること、およびこのガイドが法律に基づき正確に準備されたことをここに証明します。本証書は、2025年9月17日、California州Sacramentoにおいて署名されました。

Shirley N. Weber, Ph.D.
州務長官



モバイルに対応
スキャンしてく
ださい

有権者 権利章典

あなたには以下の権利があります：

★1 登録済み有権者であれば、投票する権利があります。以下の方には投票資格があります。

- カリフォルニアに居住する米国市民
- 18歳以上の方
- 現在お住いの地域で有権者登録なさっている方
- 現在、重罪の有罪判決による州または連邦の刑務所で禁固刑受刑者でない事、および
- 現在、裁判所によって精神的に投票する能力がないと判断されていない方

★2 お名前が選挙人名簿に載っていない場合でも、登録済み有権者であれば、投票する権利があります。暫定投票用紙を使用して、投票することになります。あなたに投票資格があると選挙管理人が判定した場合、あなたの票は計上されます。

★3 投票所が閉まっても、列にまだ並んでいれば、投票する権利があります。

★4 誰からも迷惑を掛けられず、またどのように投票するかを指示されずに、秘密投票様式で投票する権利があります。

★5 書き損じた場合、まだ投票をお済みでない限り、新しい投票用紙を得る権利があります。あなたは、新しい投票用紙を投票所で選挙管理人に請求できます。

選挙事務所もしくはあなたの投票所で、新しい郵便投票用紙と交換してもらえます。または暫定投票用紙を使用して投票できます。

★6 あなたの雇用主または労働組合の代表者以外であれば、あなたが選ぶ任意の方から、あなたの投票の手助けを受ける権利があります。

★7 カリフォルニア州内にある任意の投票所で、記入済みの郵便投票用紙-を-提出する権利があります。

★8 あなたの投票区で十分な人数の方がその言語を話す場合、英語以外の言語の選挙書類を得る権利があります。

★9 選挙手順について選挙管理人に質問し、選挙過程を見学する権利があります。質問した相手がその質問に答えられない場合、回答できる適切な人に対応させます。あなたが規律を乱すような場合は、あなたの質問の回答を止めさせて頂く事があります。

★10 違法または不正な選挙活動があれば、それを選挙管理人または州務長官に報告する権利があります。

🖨️ ウェブサイトからのご報告 www.sos.ca.gov

☎️ 電話でのご報告 (800) 339-2865

✉️ Eメールでのご報告 elections@sos.ca.gov

これらのいずれかの権利が拒否されたと思われる方は、秘密扱いとされる州務長官の有権者ホットライン、フリーダイヤル(800) 339-2865迄お電話下さい。

クイックリファレンスガイド

5

提案

50 Texas 州の党派的な連邦下院選挙区再編に対応するため、連邦下院議会選挙区の地図の一時的变化を承認する。立法による憲法修正案。.....	8
--	---

法案の本文

18

有権者情報

有権者権利章典.....	2	選挙の安全予防手段.....	22
主要な貢献者.....	3	California州有権者IDおよび登録要件.....	23
州務長官のウェブサイトを訪れる.....	3	投票する権利の回復.....	24
州務長官からのメッセージ.....	4	投票所係員として働く.....	24
選挙日情報.....	5	初めて投票しますか?.....	25
投票所または投票センターを見つける.....	5	California・モーター・有権者.....	26
選挙結果.....	5	有権者登録プライバシー情報.....	26
VCAでの投票方法が増え、投票日も増えます.....	6	身体障害のある有権者への支援.....	27
遅れずに、今日投票してください!.....	7	郡選挙事務所.....	28
投票用紙を追跡する.....	7	オンラインで有権者登録状況を確認する.....	29
軍と海外在住有権者への諸注意.....	19	暫定投票.....	29
選挙運動のお知らせ.....	20	投票用紙返送用封筒の署名欠落または不一致の修正方法.....	30
選挙過程の妨害に関する通知.....	21	覚えておくべき日付.....	31
信頼できる情報源.....	22		

州の候補者への上位貢献者と投票法案について

委員会(候補者の支持または反対について有権者に影響を及ぼすために金銭の受領または供与を行う個人または団体)が候補者の支持または反対を表明し、少なくとも\$1百万集めた場合、委員会は California公正政治慣行委員会 (FPPC) に上位10名の寄付者を報告しなければなりません。何らかの変更があった場合、委員会はリストを更新しなければなりません。

これらのリストは、FPPCウェブサイトでご覧いただけます:

fppc.ca.gov/transparency/top-contributors.html

候補者の選挙献金または投票法案を確認するには、
州務長官のウェブサイト powersearch.sos.ca.gov をご覧ください。



州務長官のウェブサイトを訪れて:

- キャンペーン寄付およびロビー活動を調査する cal-access.sos.ca.gov または powersearch.sos.ca.gov
- この有権者ガイドを他の言語で見る voterguide.sos.ca.gov
- 登録状況および登録情報を確認する voterstatus.sos.ca.gov
- 選挙日当日に投票所または投票センターを見つける sos.ca.gov/elections/polling-place または voterstatus.sos.ca.gov
- 不在者投票に関する情報を得る sos.ca.gov/elections/voter-registration/vote-mail
- 初めての有権者のための有用な情報を読む sos.ca.gov/elections/voting-resources/voting-california
- 選挙日終了後にライブ選挙結果を見る electionresults.sos.ca.gov



州務長官からのメッセージ

Californiaの有権者の皆様へ、

民主主義を繁栄させるためには、すべての選挙への参加が不可欠です。California州の有権者として、2025年11月4日に行われる**州全体の特別選挙**で投票する機会があります。この選挙では、投票用紙の提案事項を**承認するか拒否するか**を判断していただきます。

California州が投票権の保護と拡大を続ける中、皆様には様々な方法で参加いただけます。私たちは、投票の利便性と安全性を確保するため、郵便投票の普遍的实施、複数の直接投票方法、当日有権者登録、仮投票制度を支持しています。

この有権者情報ガイドは、提案50について十分な情報に基づいた判断を下すお手伝いを目的としています。ガイド内には、投票日時、場所、方法に関する重要な詳細に加え、提案内容の中立的な要約と分析が掲載されています。本ガイドでは、提案50に対する賛成・反対の公式論点と反論を提示し、選択前に多様な視点をご検討いただけます。

ガイドの内容:

- 提案50号の中立的な要約、賛成論と反対論、および賛成派・反対派の連絡先情報。(5ページ)
- 郵便投票、直接投票、安全な投票箱による投票方法に関する明確な指示。さらに、投票用紙に署名し封をするようリマインダー。(7ページ)
- WheresMyBallot.sos.ca.govでの「**投票用紙の追跡**」アラートに関する情報。
- 投票者選択法対象郡における延長投票日と投票センターの詳細(当日登録・投票が可能)。(6ページ)

選挙への参加は、私たちの生活や地域社会の運営に影響を与える決定に意見を反映させるために不可欠です。この選挙の争点と影響について学び、ご自身の選択をする時間を取るようお勧めします。投票はお客様の意見が反映され、未来に発言権を持つことを意味します。

民主主義の存続にご協力いただき、ありがとうございます！

クイックリファレンスガイド

提案 150 TEXAS州の党派的な連邦下院選挙区再編に対応するため、連邦下院議会選挙区の地図の一時的な変更を承認する。立法による憲法修正案。

議会によって投票に提出された

概要

2030年まで、新たな連邦下院議会選挙区の地図の一時的な使用を義務付ける。独立した市民選挙区再編委員会に対し、2031年に連邦下院議会選挙区の地図の策定を再開するよう指示する。全国に広がる無党派の選挙区再編委員会を支持する政策を確立する。財政的影響：新たな連邦下院議会選挙区の地図を反映するため、選挙関連資料を更新する費用として、各郡に最大数百万ドルの一時的な支出が州全体で発生する可能性あり。

あなたの投票の意味

賛 この法案への「賛成」投票の意味は：州は2026年から、立法府が作成した新たな連邦下院議会選挙区の地図を使用することになります。California州の新地図は、2030年の米国情勢調査後にCalifornia州市民選挙区割り委員会が新たな地図を作成するまで使用されます。

反 この法案への「反対」投票の意味は：California州市民再区画委員会（委員会）が作成した現行の連邦下院議会選挙区の地図は、2030年国勢調査後に委員会が新たな地図を作成するまで、California州で引き続き使用されます。

論点

賛 提案50—選挙不正対応法— Donald Trumpが来年の議会選挙を不正に操作しようとする計画に対抗するため、一時的な緊急の連邦下院議会選挙区の地図を承認し、次の国勢調査後の独立した無党派の選挙区割りの再編成に対するCalifornia州の取り組みを再確認するものです。50州すべての民主主義のために、50番の法案に「賛成」の投票をしましょう。詳細は、StopElectionRigging.comをご覧ください。

反 提案50は政治家によって、政治家のために作成されました。選挙の公平性を保つ安全策を解体し、地域コミュニティの結束を維持する要件を撤廃し、政党に有利なように設計された区割り地図を禁止する有権者保護を廃止します。公正な選挙を守り、選挙区再編成を政治家ではなく市民が主導するために「反対」に投票しましょう。

更なる詳細

賛成

Gavin Newsom知事
提案50賛成、選挙不正防止法、Newsom知事の投票法案委員会
555 Capitol Mall, Suite 400
Sacramento, CA 95814
info@stopelectionrigging.com
StopElectionRigging.com

反対

提案50反対—有権者を最優先に保護、政治家の責任追及団体主催
2350 Kerner Blvd., Suite 250
San Rafael, CA 94901
(916) 446-6572
info@votersfirstact.org
VotersFirstAct.org

選挙日情報

投票所は、2025年11月4日（火曜日）の午前7:00から午後8:00まで開いています。午後8:00時前に並んでも投票は可能です。

投票所または投票センターを見つける

投票所と投票センターは郡の選挙担当官によって設置されます。選挙日の数週間前に郵送される「郡有権者情報ガイド」で、投票所の住所や投票センターの場所を確認しましょう。

州務長官のウェブサイトvote.ca.govを訪れるか、無料の有権者ホットラインに電話(800) 339-2865することもできます。



2025年11月4日の州全体特別選挙の結果は、投票所が午後8:00に閉まった後、California州務長官の選挙結果ウェブサイトelectionresults.sos.ca.govで確認できます。

結果は午後8:00に掲載が開始され、選挙日の夜間中更新されます。その後、各郡が残りの投票用紙を集計するため、投票結果は毎日午後5:00時に更新されます。

正式な公認選挙結果は2025年12月12日までにsos.ca.gov/electionsに掲載されます。

投票日が増え、投票方法も増える

Californiaの投票権法を利用して



選挙日の最大10日前に投票を行うことができます

- Alameda
- Amador
- Butte
- Calaveras
- El Dorado
- Fresno
- Humboldt
- Kings
- Los Angeles
- Madera
- Marin
- Mariposa
- Merced
- Napa
- Nevada
- Orange
- Placer
- Riverside
- Sacramento
- San Benito
- San Diego
- San Mateo
- Santa Clara
- Santa Cruz
- Sonoma
- Stanislaus
- Tuolumne
- Ventura
- Yolo

California 州では、全ての選挙前に有効な登録有権者全員に投票用紙が自動的に郵送されます。有権者の登録状態をチェックして、投票用紙を受け取ることができるのを確認してください。

投票箱を利用：

選挙日の28日前から、どの郡でも安全な投函場所に投票用紙を返送することができます

投票センター：

- 選挙の10日前までに、郡内のどこでも直接投票する
- 同日登録と投票を行う
- 投票用紙を投函する

郵便による投票：

投票用紙を受け取られたら郵便ですぐに返送しましょう。

詳細については、RegisterToVote.ca.govにアクセスいただくか、(800) 339-2865 までお問い合わせください。



期日前投票をご希望ですか？QRコードをスキャンして詳細をご確認ください！



遅れずに、今日投票してください！

すべてのCalifornia有権者に、2025年11月4日の州全体特別選挙用の送料分の切手を貼ってある返信用封筒付きの郵便による投票用紙が送られます。郡の選挙担当官が2025年10月6日までにCaliforniaの有権者に郵便投票用紙の送付を開始します。

郵便による投票での投票期間は、投票用紙が郵送されるとすぐに始まります。早めにあなたの声を届けましょう！10月6日から11月4日の投票所閉鎖までの投票期間中に、郵便による投票用紙を返送してください。

郵便による投票は簡単です。

民主主義はあなたにかかっています！5つの簡単な手順に従って投票権を行使してください。

✓ 記入してください。

郵便による投票用紙上で選択する人物に印を付けてください。

✓ 封をしてください。

郡の選挙事務所から受け取った郵便による投票用紙の返信用封筒の中に、確実に投票用紙を入れてください。

✓ 署名してください。

不在者投票用紙の返信用封筒の外側に署名をしてください。

その署名が、Californiaの運転免許証/身分証明書の署名、または投票するための登録の際に提供した署名と一致していることをご確認ください。郡の選挙事務所が、投票用紙を数える前にその署名を見比べます。

✓ 返送してください。

投票箱—10月7日から11月4日までの間にいつでも安全な郡の公式投票箱に記入した不在者投票用紙を投函してください。

直接—記入した不在者投票用紙を11月4日の午後8:00時までに安全な投票箱、投票所、投票センター、または郡の選挙事務所に投函してください。投票所は選挙日前のすべての郡でご利用いただけます。投票所は有権者登録、再発行された投票用紙、アクセシブル投票機、言語サポートを行います。

郵便—投票用紙を受け取られたら郵便ですぐに返送しましょう。不在者投票用紙の返信用封筒に少なくとも11月4日までの消印が押されていることをご確認ください。切手は必要ありません！

✓ 追跡してください。

wheresmyballot.sos.ca.govに登録して、テキストメッセージ(SMS)、Eメール、または音声通話によって不在者投票のステータスのアップデートを受け取ってください。



すべての有権者がCaliforniaの「投票用紙はどこだ？」というトラッキングツールを使って投票用紙の重要なアップデートを入手することができます。登録には3分もかかりません！

何を追跡できるか：



投票に問題があり、投票を確実に集計するための修正方法の指示に何か問題がある場合の警告を含むテキスト(SMS)、Eメール、または音声通話による不在者投票のステータス通知の受領を選択することができます。

投票用紙のあらゆる段階を追跡できる機会を逃さないでください！

このURLをブラウザにコピーして追跡を行うこともできます。wheresmyballot.sos.ca.gov



提案 **50** TEXAS州の党派的な連邦下院選挙区再編に対応するため、連邦下院議会選挙区の地図の一時的な変更を承認する。立法による憲法修正案。

公式タイトル要約

(司法長官による作成)

この政策の全文は18ページおよび州務長官のウェブサイト (voterguide.sos.ca.gov) に掲載されています。

- Texas州による2020年代半ばに於ける党派的な連邦下院議会選挙区の再編に対応して、本法案は、2025年8月に州議会で可決された新たな連邦下院議会選挙区の地図を、2030年までCalifornia州の連邦下院議会選挙において暫定的に使用することを義務付ける。
- California州の独立した市民選挙区再編委員会を維持し、同委員会が2030年の国勢調査後、2031年に連邦下院議会選挙区の地図の策定を再開し、その後は10年ごとに実施するよう指示する。
- 公正で独立かつ無党派的な選挙区再編委員会の全国的な活用を支持する州の政策を確立する。

州および地方政府の純財政的影響に関する分析アナリストの見積もりの要約:

- 州全体で、各郡に対して最大数百万ドルの一時的な費用が発生する可能性。各郡の費用は、新たな連邦下院議会選挙区の地図を反映するための選挙関連資料の更新に充てられる。

議会によるACA 8についての最終投票 (提案50) (決議第156章、2025年法令)

上院: 賛成30票 反対8票

下院: 賛成57票 反対20票

法律アナリストによる分析

背景

米国議会

米国議会。米国議会は連邦政府のうち法律を作る機関です。議会は二院制で構成され、上院と下院(衆議院)から成り立っています。50州それぞれが2名の上院議員を擁し、総勢100名の上院議員がいます。下院には435名の議員がいます。各州の下院議員数は、その州の人口に応じて決まります。下院議員は、州内の「連邦下院議会選挙区」と呼ばれる地域を代表します。Californiaには現在52の連邦下院議会選挙区があります。各連邦下院議会選挙区の有権者は、2年ごとに1人の下院議員を選出し、自分たちを代表させます。435人全員の下院議員選挙は次回2026年に行われます。

米国国勢調査は10年ごとに州の人口を数えます。ある地域に住む人口は時間とともに増減します。10年ごとに、米国国勢調査は米国に住む人々の数を数えます。前回の国勢調査は2020年に行われ、次の国勢調査は2030年です。この数は、各州に何人の住民が住んでいるか、そして今後10年間に各州が下院

で何人の議員を得るかを決定するために使用されます。

連邦下院議会選挙区の再編

各州は国勢調査後に連邦下院議会選挙区の地図を作成します。10年ごとに国勢調査が完了すると、各州は下院議員の定数と住民の居住地を反映した新たな連邦下院議会選挙区の地図を作成します。このプロセスは「選挙区再編成」と呼ばれます。各州は新たな地区の地図を作成する方法を独自に決定します。新たな地図を作成する際、各州は連邦法に従わなければなりません。例えば、州内の各連邦下院議会選挙区はほぼ同数の人口を代表する必要があります。

州は通常、10年未満で選挙区再編成を行いません。州は通常、法遵守のための変更を裁判所が命じない限り、10年ごとにのみ連邦下院議会選挙区の地図を作成します。しかし2025年8月、Texas州議会は裁判所の命令なしに2026年選挙用の新地図を採用する法案を可決しました。他のいくつかの州も2026年選挙前に地図変更を検討しています。

法律アナリストによる分析

続き

California州における連邦下院議会選挙区の再編。
ほとんどの州では州議会が連邦下院議会選挙区の地図を作成しますが、一部の州ではこの業務を委員会に委ねています。2010年以前、California州議会が州の連邦下院議会選挙区の地図を策定していました。2010年、California州の有権者はこの任務を「California州市民選挙区再編成委員会」（委員会）と呼ばれる独立委員会に委ねました。委員会は14名の委員で構成されます。民主党員5名、共和党員5名、およびいずれの政党にも登録していない無所属委員4名です。委員会が新たな連邦下院議会選挙区の地図を作成する際には、連邦法および州法に従わなければなりません。例えば州法では、委員会が可能な限り近隣地域や地域社会の結束を分断しないことなどが求められています。また州法は、委員会が地図作成時に政党、現職公職者、または立候補者を考慮することを禁じています。

現在のCalifornia州連邦下院議会選挙区。委員会はCalifornia州の52の連邦下院議会選挙区について現行の地図を策定しました。これらの地図は2020年国勢調査に基づき、2022年連邦議会選挙以降使用されています。

案

CALIFORNIA州の連邦下院議会選挙区の地図

次回の国勢調査終了後まで、議会が作成した連邦下院議会選挙区の地図を使用します。提案50は、California州の現行連邦下院議会選挙区の地図を、議会が作成した新たな地図に置き換えます。（選挙区総数は変更されません。）提案50の地図は連邦法に従う必要がありますが、州が委員会に課す要件に従う必要はありません。州は2026年以降の連邦議会選挙において提案50の地図を適用します。州は2030年米国国勢調査後に委員会が新たな選挙区の地図を作成するまで、この地図を継続使用します。

全国的な連邦下院議会選挙区の再編

連邦法の改正を求める。提案50は、連邦議会に対し、連邦法の改正と合衆国憲法修正案の提案を求め、「公正で独立した超党派の全国的な選挙区再編

成委員会」による選挙区再編成を義務付けることを求めています。提案50はこの構想に対する有権者の支持を表明するものですが、連邦法を改正したり、連邦議会やCalifornia州議会に特定の行動を要求するものではありません。

財政的影響

郡および州選挙担当官への軽微な一時的費用。選挙の実施は郡が担当し、州が監督します。California州のほとんどの連邦下院議会選挙区は新地図により少なくとも一部変更されるため、郡および州の選挙担当官は選挙関連資料の更新が必要となります。これにより、郡には州全体で**最大数百万ドルの一時的な費用**が発生し、州には**約20万ドルの一時的な費用**が発生する見込みです。州の費用は、州の約2,200億ドルの一般基金予算の10分の1未満（0.1%）に相当するごくわずかな額です。（一般財源は、教育、医療、刑務所など、ほとんどの公共サービスの支払いに充てられます。）

現行および提案された連邦下院議会選挙区の地図

本節では、現行および提案された連邦下院議会選挙区の地図を以下の通り示します。(1)図1および図2に示す州全体、(2)図3および図4に示す州北部、(3)図5および図6に示す州南部。提案地図における各選挙区が代表する国勢調査ブロックの説明は、以下のウェブサイトhttps://leginfo.legislature.ca.gov/faces/billNavClient.xhtml?bill_id=202520260AB604でご覧いただけます

本法案の賛成・反対を主目的として設立された委員会のリストは、sos.ca.gov/campaign-lobbying/cal-access-resources/measure-contributions/2025-ballot-measure-contribution-totalsをご覧ください。

委員会の上位10寄付者リストは、fppc.ca.gov/transparency/top-contributors.htmlをご覧ください。

提案
50 TEXAS州の党派的な連邦下院選挙区再編に対応するため、連邦下院議会選挙区の地図の一時的な変更を承認する。立法による憲法修正案。

法律アナリストによる分析

続き

図1

現在の連邦下院議会選挙区



注：Bay AreaおよびLos Angeles地域の地区番号については、北部および南部の連邦下院議会選挙区の地図を参照してください。地図はCalifornia州市民再区画委員会ウェブサイトに掲載されたデータを反映しています

TEXAS州の党派的な連邦下院選挙区再編に対応するため、連邦下院議会選挙区の地図の一時的な変更を承認する。立法による憲法修正案。

提案
50

50

法律アナリストによる分析

続き

図2

提案された連邦下院議会選挙区



注：Bay AreaおよびLos Angeles地域の地区番号については、北部および南部の連邦下院議会選挙区の地図を参照してください。地図は、California州議会選挙委員会（下院選挙委員会および上院選挙・憲法改正委員会）のウェブサイトに掲載されたデータを反映しています。

提案
50 TEXAS州の党派的な連邦下院選挙区再編に対応するため、連邦下院議会選挙区の地図の一時的な変更を承認する。立法による憲法修正案。

法律アナリストによる分析

続き

図3

現在の北部連邦下院議会選挙区



注: 地図はCalifornia州市民再区画委員会ウェブサイトに掲載されたデータを反映しています。

法律アナリストによる分析

続き

図4

提案された北部連邦下院議会選挙区



注：地図は、California州議会選挙委員会（下院選挙委員会および上院選挙・憲法改正委員会）のウェブサイトに掲載されたデータを反映しています。

提案 50 TEXAS州の党派的な連邦下院選挙区再編に対応するため、連邦下院議会選挙区の地図の一時的な変更を承認する。立法による憲法修正案。

法律アナリストによる分析

続き

図5

現在の南部連邦下院議会選挙区



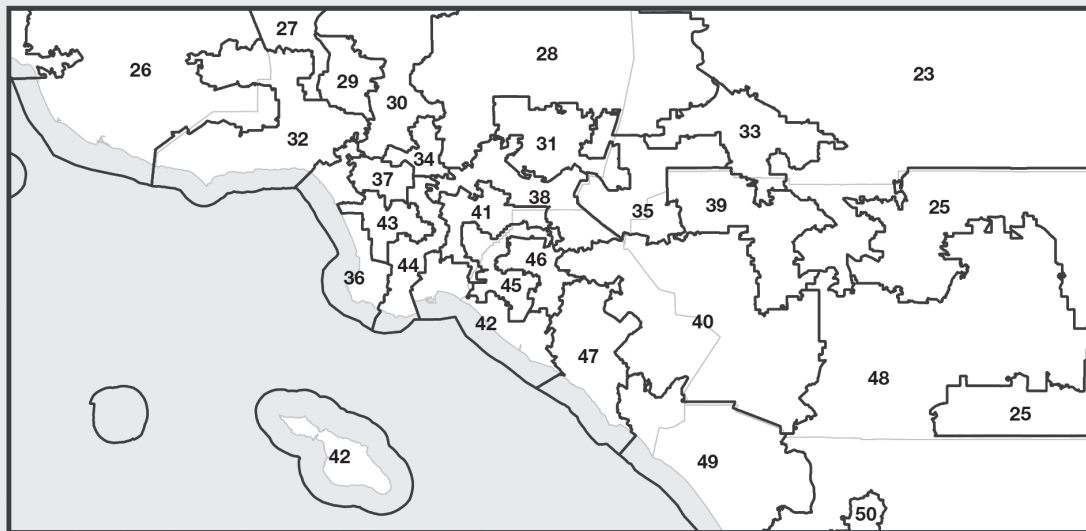
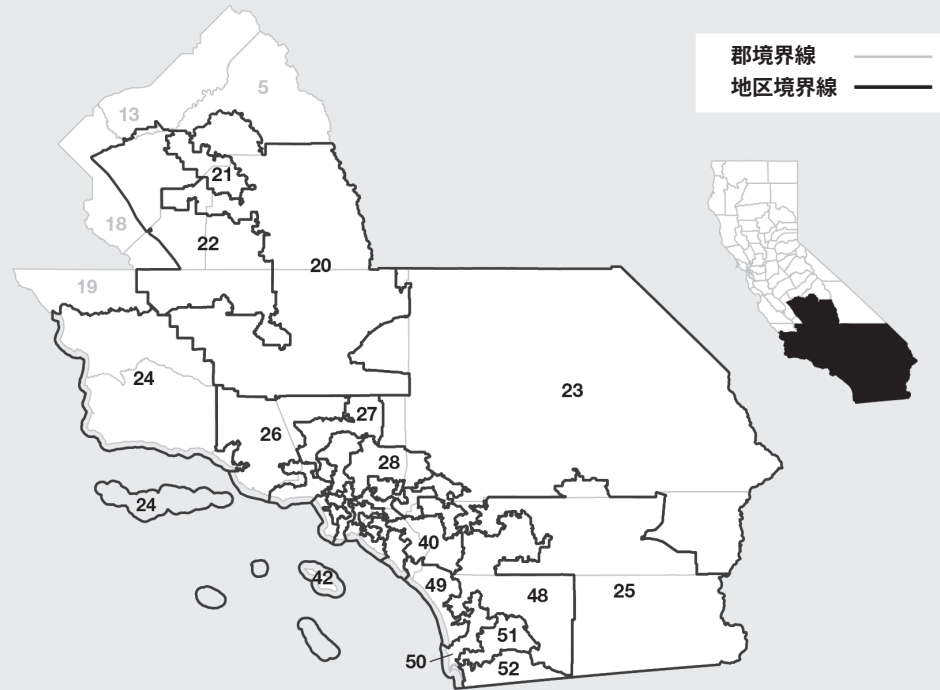
注：地図はCalifornia州市民再区画委員会ウェブサイトに掲載されたデータを反映しています。

法律アナリストによる分析

続き

図6

提案された南部連邦下院議会選挙区



注：地図は、California州議会選挙委員会（下院選挙委員会および上院選挙・憲法改正委員会）のウェブサイトに掲載されたデータを反映しています。

★ 提案50に賛成の議論 ★

2026年の選挙を不正操作するTRUMPを阻止

Donald TrumpとTexas州共和党は、投票が始まる前から、議会の議席を奪い、2026年の選挙を不正操作するという前例のない権力奪取を図っています。

他の共和党の州もこれに追随しています。彼らは、有権者が彼らの政策を圧倒的に拒否したとしても、議会を支配するのに十分な議席を奪おうとしているのです。

これは、通常の政治活動ではありません。これは、私たちの民主主義にとって緊急事態です。

議会における公正な代表権を確保

Trumpが、無謀に関税を課してCalifornia州の家庭に打撃を与え、火災の被災者に災害支援を拒否し、令状なしに大量逮捕を命じたことは、すでに目撃しています。2026年の議会選挙は、Trumpの危険な政策に対して必要なチェックとバランスを提供する唯一のチャンスです。

California州民が今行動を起こさなければ、Donald Trumpはさらに2年間、全権力を掌握することになります。提案50、選挙不正対応法は、彼らの反民主的な計画に終止符を打つものです。その内容は次のとおりです。

- 公平な競争の場を確保。提案50は、2026年中間選挙が共和党に不当な優位性なく公平な競争の場で行われることを保証します。
- 公正な選挙区再編成を約束。提案50はCalifornia州の独立した選挙区再編成への取り組みを再確認し、公正かつ公平な選挙地図の全国的な取り組みを求めます。
- 有権者に権限を委ねる。提案50は、Trumpの選挙不正工作に対応する緊急の連邦下院議会選挙区の地図を承認する権限を、密室政治家ではなくCalifornia州民の手に委ねます。
- 公平かつ比例的。提案50が緊急地図を提供する理由は、共和党が権力掌握を強行したためです。
- 一時的。これらの地図は2030年に失効します。提案50は、California州の受賞歴のある選挙区再編成改革を維持し、次回の国勢調査後に

連邦下院議会選挙区を策定するCalifornia州市民選挙区再編成委員会の権限を再確認します。

事態は極めて深刻です。もし共和党が選挙を不正操作し、来年議会支配権を奪取すれば、億万長者や大企業への減税財源を確保するため、何百万ものアメリカ人の医療保険を廃止し、学校予算を削減し、退役軍人向け重要サービスを切り詰めることを続けるでしょう。

全50州で民主主義を守る

Californiaには民主主義を守る義務があります。そのためには、一方的に武装解除したり、両手を縛られた状態で戦うわけにはいきません。Trumpが選挙を不正に操作しようとした場合、あらゆる手段で反撃しなければなりません。

提案50は、California州の多様なコミュニティを代表し、他州での党派的な選挙地図の不正操作によって私たちの意見が抑圧されることのない、公正な選挙地図を定めています。

California州は、投票権と公正な選挙の保護において、全米をリードしています。他州が私たちの意見を抑圧し、制度を不正に操作しようとする場合、断固として対応しなければなりません。

Barack Obama統領、Gavin Newsom州知事、Alex Padilla上院議員、Adam Schiff上院議員、Nancy Pelosi元下院議長、選挙専門家、独立選挙区割委員会委員、Planned Parenthood、NAACP、California州退役軍人、教師、看護師たちとともに、この提案に賛成してください。Trumpの選挙不正を阻止するために、提案50に賛成票を投じてください。

チェックとバランスを守るために、賛成票を投じてください。

全米50州における民主主義を守るために、賛成票を投じてください。

Gavin Newsom知事

Alex Padilla米国上院議員

Nancy Pelosi米国下院議長

★ 提案50の賛成意見に対する反論 ★

間違った道—提案50に反対

米国の民主主義が危機に瀕していることは承知していますが、選挙区割りの不正操作を加速させることは事態をさらに悪化させるだけです!政治家たちはこの危機を権力掌握の正当化に利用しているのです。

提案50は民主主義を守らない

提案50は国家の病を治す特効薬ではありません。民主主義を守ると言いながら、地域社会の声を弱め、大統領権力の乱用に対しても無力です。反対票を投じてください。

Californiaの選挙区画定操作により、議会は透明性や市民の意見なしに党派的な議席を画定し、現職議員を守るためだけに動きました。2001年までに政府は機能不全に陥り、議員たちは党の極端な立場に人質に取られた状態でした。

有権者は立ち上がり、区割り権限を市民に移譲しました。その結果は:

- 競争激化選挙区:従来は安全圏だった議席も、今や獲得が必須となりました。
- 代表性の向上:州議会における女性の議席数は倍増、アジア系代表は3倍に、黒人代表はほぼ倍増、ラティーノ系議席は8%増加しました。

- 市民のための政府:より穏健な議員が増えたことで、州議会は超党派の法案を可決し、全てのCalifornia州民の利益のために活動しています。私たち国民

選挙区はどちらの政党のものでもありません。国民のものなのです。しかし、党のボスたちは再び主導権を握ろうとしています。「金で政治を動かす」システムに反対します。

提案50はこれを「一時的」と称していますが、州議会は2028年、2030年、そしておそらくそれ以降も、独立した市民選挙区再編成委員会を再び迂回するでしょう。騙されないでください。

法律制定者は密室でこの地図を描き、あなたに形式的な承認を求めています。これはあなたの選択ではありません。

党派的な選挙区操作に反対票を投じてください。提案50には「いいえ」と投票してください。

Cynthia Dai (輪番議長)

初代市民選挙区再編成委員会

Jeanne Raya (輪番議長)

初代市民選挙区再編成委員会

Jodie Filkins Webber (輪番議長)

初代市民選挙区再編成委員会

★ 提案50に反対の議論 ★

50

提案50:政治家による権力掌握

提案50は政治家によって、政治家のために作成されました。提案50は選挙地図を公正に保つ憲法上の保障を解体します。都市・郡・地域コミュニティを一体に保つ要件を撤廃し、現職者や政党に有利な地図を禁止する有権者保護を廃止します。これにより政治家が自ら、あるいは仲間たちの選挙区を自由に描けるようになるのです。

「反対」票は公正な選挙を守り、California州民(政治家ではなく)が選挙区再編成を主導する権利を維持します。

提案50に反対:有権者承認の画期的な選挙改革を廃止する

数十年にわたり、Sacramentoの政治家たちは密室で自らの選挙区境界線を引いてきました。公的な監視もなく、自らの再選を保証し、有権者に真の選択肢を与えず、多くの女性や有色人種を選挙職から締め出してきたのです。

2008年、California州の有権者は歴史的な選挙改革を承認し、独立したCalifornia州市民選挙区再編成委員会を創設しました。有権者は、選挙区境界線は利益を得る立場にある政治家ではなく、一般市民で構成される公平な委員会によって引かれるべきだと決定したのです。

提案50は、35,000人以上のCalifornia州民の意見を反映した透明な公的プロセスで作成された、市民による連邦下院議会選挙区の地図を無効化します。代わりに政治家が密かに地図を作成し、有権者に「反対」の真の意思表示の機会すら与えませんでした。

提案50に反対:独立した区画再編を永久に終わらせる新たな策略

2008年と2010年、民主党と特殊利益団体は市民による区割り阻止に数百万ドルを費やしました。その後、California共和党は市民作成の地図を覆すため訴訟を起こしたが敗訴しました。今、Sacramentoの政治家たちは提案50で支配権を取り戻そうと画策しています。

誤解しないでください:提案50は一時的なものではありません。半世紀以上にわたり、政治家は自分たちに有利な選挙地図を強要することができます。さらに悪いことに、これは危険な前例を作り出す(2031年以降もSacramentoが選挙地図を描き続ける道を開く)、政治家に恒久的な権力を与え、Californiaの高騰する生活費、急騰する住宅費、上昇するエネルギー料金に対する説明責任から自身と仲間を永久に守らせます。

提案50に反対:政治的スピンに惑わされない

当初から独立した選挙区再編成に反対してきた同じ政治家たちが、今や提案50が「民主主義を救う」と主張しています。真実は、提案50が公衆を排除し、Californiaに選挙区操作を復活させることで、公正な代表制を弱体化させることです。

提案50は民主的ではありません。有権者に、California史上最も党派的な地図を「受け入れるか拒否するか」の二者択一を強いるものです。これは政治家たちの密室取引の産物であり、有意義な市民参加はゼロです。

提案50は政治家の利益のために地域社会を分断します。郡を114回、都市を141回も分割するのです(市民が作成した地図をはるかに上回る回数です)。

「政治家が選挙区操作を行うとき、私たちの地域社会を分断し、有色人種コミュニティの声を弱めます。Texasで何が起ころうと、Californiaで民主主義を破壊して救うことはできません。提案50に反対票を投じてください。」—公民権運動指導者、Mac Shorty牧師

提案50に反対:納税者の巨額の無駄遣い

議会はこの政治家保護のための憲法改正を可決するためだけに特別選挙を実施し、納税者に2億ドルの負担を強いています。

巨額の財政赤字を抱える中、Sacramentoの政治家たちは医療、住宅、教育、公共安全への予算を痛みを伴う削減を続けています。重要なプログラムを守る代わりに、彼らは政治的権力掌握に資金を費やしているのです。

提案50には「いいえ」と投票してください。

VotersFIRSTAct.org

Roberto Moncada、役員会メンバー

ユナイテッド・ラティノ・アクション

Faith Bautista Tamashiro、大統領

ナショナル・ダイバーシティ・コアリション

Taylor Shorty、役員会メンバー

コミュニティ・リパワー・ムーブメント

★ 提案50に反対意見に対する反論 ★

警告:提案50反対運動はTRUMPの過激派によって支援されている
提案50に反対するために何百万ドルも費やしているのは誰でしょうか?

Donald Trumpとレッドステートの共和党員が2026年の選挙を不正に操作し、さらに2年間、Trumpに無制限の権力を与えることを支援したいと考えている、反中絶の億万長者、Charles Munger Jr.です。

独立した選挙区割りの委員、選挙の専門家、そして主要な公民権団体(NAACPから全米民主党選挙区割委員会まで)は、「提案50に反対」という偽りの表向きの団体が流布する嘘を拒否するよう、お願いしています。

第1の嘘:「提案50は有権者が承認した画期的な選挙改革を廃止します」。これは明らかに虚偽です。提案50は全ての州に党派的な選挙区画定(ジェリマンダリング)の廃止を求め、次回の国勢調査後に選挙区画定を行うCalifornia州市民選挙区画定委員会の権限を再確認するものです。

第2の嘘:「提案50は、都市・郡・地域コミュニティを一体として維持する要件を撤廃します」。提案50はむしろ逆で、現行のCalifornia州地図よりも多くの都市と郡を統合し、コミュニティを一体として維持します。

第3の嘘:「提案50は、政治家が自らの選挙区を再編成する権限を復活させます」。これは事実ではありません。提案50は、緊急の選挙地図を承認する権限を政治家ではなく有権者に与えます。

第4の嘘:「提案50は、独立した選挙区割りを永久に廃止します」。これも事実ではありません。提案50は、Trumpの選挙操作計画に対する一時的かつ比例的な対応であり、2030年に失効します。

California州民は、Donald TrumpとTexas州共和党員が2026年の選挙を不正操作し、私たちの意見を封じることが許してはなりません。

提案50に賛成票を投じてください。

民主主義を守り、無党派の選挙区割りを維持し、50州すべてで公正な選挙を確保しましょう。

Sara Sadhwani、委員

2020年California州選挙区割委員会

Jodi Hicks、大統領

California州家族計画連盟

Nikki Davis Milevsky、大統領

Sacramento市教員組合

提案50

この修正案は、2025–2026年の定例会期の下院憲法改正案8号（決議セクション156章、2025年の法律）によって提案されており、California州憲法の特定のセクションを追加するものです。そのため、新しく追加が提案されている規定は、新規であることを示すため斜体字で示されています。

提案された第XXI条項の修正案

第1条—本措置は、「選挙不正対応法」として知られ、引用されるものとします。

第2条—California州民は、以下のすべてを確認し、宣言します。

(a) Donald Trump大統領は、共和党主導の州に対し、投票が始まる前に、2026年の米国中間選挙を不正に操作するために、前例のない10年の中間選挙区割りの再編成を行うよう呼びかけました。

(b) Texas州は、共和党に不当な優位をもたらすよう、連邦下院議会選挙区の地図を再設定するための特別議会を招集しました。

(c) Florida州議会は、共和党に不当な優位をもたらすよう、10年の中間選挙区割りを推進するための特別委員会を設立しました。

(d) 共和党は、Ohio州に対し、10年の中間選挙区割りを実施し、連邦議会における共和党の議席数を不当に増やすよう要請しています。

(e) Indiana州、Missouri州、²New Hampshire州、Nebraska州、South Carolina州の共和党関係当局者も、Trump大統領が求める議会選挙区の任期途中再区割りによる共和党への不当な優位性付与を検討中です。

(f) Trump大統領と共和党は、有権者の投票結果にかかわらず、2026年米国中間選挙の結果を操作するために、選挙区再編を通じて十分な議席を獲得しようとしています。

(g) Trump大統領の選挙操作計画は、私たちの民主主義にとって緊急事態です。

(h) 2026年米国中間選挙は、Trump大統領の危険な政策に対する重要な抑制と均衡を国民が実現する唯一の機会です。

(i) California州は、公平で独立した超党派的な選挙区再編成において、長年にわたり全米をリードしてきました。

(j) California州は、他の全ての州に対し、公平かつ中立的な選挙区画定への取り組みを要請します。

(k) California州には民主主義を守る責務があります。

(l) 2026年の米国議会中間選挙は、共和党に極端かつ不公平な優位性をもたらすことなく、公平な条件下で実施されなければなりません。

(m) California州民こそが、Trump大統領の選挙不正工作に対処するため、一時的な連邦下院議会選挙区の地図を承認する権限を持つべきであり、政治家ではありません。

(n) 州民の意図は、共和党主導の州が脅威を与える党派的な選挙区画定（ジェリマンダリング）を中和しつつ、全てのコミュニティの公正な代表性を損なわないよう、California州の暫定区画定案を設計することにあります。

第3条—第XXI条項セクション4は次のように修正されます：

セクション4 (a) California州の方針は、公正で独立した超党派の選挙区再編成委員会の全国的な活用を支援することです。California州民は、合衆国議会に対し、公正で独立した超党派の選挙区再編成委員会の全国的な活用を義務付ける連邦法を通過させ、合衆国憲法改正案を提案するよう求めます。

(b) 2025年のTexas 州の連邦下院議会選挙区の再編に応じて、本憲法または既存の法律のその他の規定にかかわらず、選挙法第21部の第5章（第21400条から始まる）の要件に従って2025～2026年通常会期の議会法案604に反映されている連邦議会の小選挙区は、この小区分が効力を持つ日以降、かつ、小項目 (d) に従って市民区画再編委員会によって描かれた新しい連邦議会の境界線が認証される前に始まる任期のすべての連邦議会選挙に暫定的に使用されるものとします。

(c) (1) 司法長官は、小項目 (b) に基づき採択された連邦下院議会選挙区の地図を巡る訴訟を防御する唯一の法的立場を有します。

(2) California州最高裁判所は、小項目 (b) に基づき採択された連邦下院議会選挙区の地図が争われる全ての手続において、第一審及び専属管轄権を有します。

(d) セクション1に基づき設置された市民区割り委員会は、セクション2に定める基準及び手続きに従い、2031年及びその後セクション1に規定する通り10年ごとに、連邦議会選挙区、州上院選挙区、州下院選挙区及び平等化委員会選挙区の境界線を調整し続けるものとします。

第4条—本措置の規定は分離可能です。本措置のいかなる部分、セクション、小項目、項、条項、文、フレーズ、単語、または適用が、いかなる管轄権を有する裁判所の決定により無効とされた場合、その決定は本措置の残りの部分の効力に影響を与えません。立法府はここに、本措置を提案したであろうことを宣言し、有権者はここに、本措置を採択したであろうことを宣言します。本措置及びその一切の部分、条項、小項目、段落、句、文、語句、適用は、本措置の一部または本措置の適用が後に無効と宣言される可能性があるか否かにかかわらず、無効または違憲と宣言されない限り、有効であるものとします。

California軍と海外在住有権者に関するお役立ち情報

軍人や海外に住むCalifornia民にとって、選挙への参加がこれまでにないくらい便利になっています。軍人や海外投票するための登録をし、郵便、ファックス、またはメールで選挙資料を受け取ることから始めます。準備を整えよう！

- **早めに始める。**Californiaの郡選挙担当官は、選挙日の45日前までに軍と海外在住有権者に投票用紙を送付しなければなりません。早めに有権者登録申請書を`registertovote.ca.gov`で提出して、投票資料を期日までに受け取り、選挙日までに投票用紙を返送できるようにしましょう。
- **選択肢を知っておく。**軍人や海外有権者として投票するために登録する際に、投票用紙を郵送、ファックス、またはメールで受け取ることができます。さらに、投票用紙や選挙資料をダウンロードする方法についての情報は、郡選挙管理者のウェブサイトで確認できます。投票用紙を郡選挙担当官に郵送するか、特定の状況下ではファックスで返送することができます。ファックスで投票用紙を返送する要件を満たしている場合は、秘密投票の権利を放棄する誓約書（郡選挙担当官から入手可能）もファックスする必要があります。

注意!The Federal Voting Assistance Program (米国連邦投票支援プログラム、FVAP) は、軍と海外在住有権者の選挙に関する資料を郡の選挙担当官にファックスで送信するサービスを廃止しました。

変更事項:記入済み投票用紙を`fax@fvap.gov`に送信できなくなります。

ファックスで記入済み投票用紙を提出したい場合は、直接、郡の選挙担当官に送付してください。

- **連絡を取り続ける。**軍人や海外有権者として登録すると、州全体の選挙ごとに郡選挙担当官から投票用紙と選挙資料を受け取り続けます。ただし、住所、名前、または政党の選好を変更した場合は、投票登録を更新する必要があります。詳細な選挙リソースについては、`sos.ca.gov/elections/voter-registration/military-overseas-voters/`にアクセスしてください。

覚えておくべき日付:

2025年10月20日:軍と海外在住有権者が州全体の特別選挙に投票するための登録の最終日です。

2025年10月21日～11月4日:同日登録が可能です。この期間中は「仮登録」で投票者登録を行い、仮投票用紙で投票することができます。詳細については、郡の選挙担当官にお問い合わせください。

2025年11月4日:選挙日。投票用紙を受け取られたら郵便ですぐに返送しましょう。不在者投票用紙は、選挙日までに消印が押され、2025年11月12日までにあなたの郡選挙担当官に到着する必要があります。ファックスで送られた投票用紙は、選挙日当日の午後8:00時（太平洋標準時）までに郡選挙事務所に届く必要があります。

詳細についてはこちらを参照してください。

California州務長官



(800) 339-2865



`sos.ca.gov/elections/voter-registration/military-overseas-voters/`

連邦投票支援プログラム



(800) 438-VOTE (8683)



`www.fvap.gov`

警告：選挙運動の禁止事項！

違反すると罰金および/または懲役刑を受ける場合があります。

場所：

- 投票の列のすぐそばまたは投票所の入り口、街頭投票または投票用紙投函箱から100フィート内では、以下の活動が禁止されています。



禁止されている活動：

- どの候補者または投票法案に賛成または反対の投票をするかを誰かに尋ねてはいけません。
- 候補者の名前、画像、またはロゴを表示してはいけません。
- 投票用紙投函箱の近くをうろついたり通行止めにしてはいけません。
- 投票所、投票センター、または投票用紙投函箱の近くで、いずれかの候補者または投票法案に賛成または反対する、いかなる資料や音声情報も提供してはいけません。
- 発議、住民投票、リコール、または候補者推薦を含む、いかなる請願書も回覧してはいけません。
- 候補者の名前、画像、ロゴ、および/または候補者や投票法案を支持または反対する内容を含んだ衣服（帽子、シャツ、サイン、バッジ、ステッカー）を配布、表示、または着用してはいけません。
- 有権者の投票資格に関して、情報を表示したり有権者に話しかけてはいけません。

上記にまとめた選挙運動の禁止事項は、California選挙法第18部第4章第7条に規定されています。

警告:投票過程の妨害は禁止されています!

違反すると、罰金や懲役の対象となります。

禁止されている活動:

- 選挙における不正行為を実行または試みてはいけません。
- 投票者または投票しない人を説得するために、何らかの補償または賄賂を提供してはいけません。
- 不法に投票してはいけません。
- 投票する資格がないときは投票、または他人の投票を支援してはいけません。
- 選挙運動に従事したり、投票所に入出入りする有権者を撮影もしくは録画、または入室、退出、駐車を妨害してはいけません。
- 投票権への異議申し立てまたは有権者の投票を妨害する行為、投票過程を遅延させる行為、投票する資格がない、または投票するための登録がされていない人物に不正にアドバイスする行為をしてはいけません。
- 有権者がどんな投票をしたか確かめようとしてはいけません。
- 一部の例外を除き、投票所のすぐ近くで銃器の所持、または他者が所持するよう手配してはいけません。
- 一部の例外を除き、投票所のすぐ近くに治安官、警備員、保安担当者の制服を着用して姿を見せる、または他者が姿を見せるよう手配してはいけません。
- 投票システムのいかなる部分も改ざんまたは妨害してはいけません。
- 選挙の結果を偽造、捏造、改ざんしてはいけません。
- 選挙の結果を修正してはいけません。
- 投票リスト、公式投票用紙、投票用紙箱を改ざん、破壊、または改造してはいけません。
- 有権者に公式の投票用紙箱であると誤解させる、非公式な投票用紙箱を置いてはいけません。
- 投票結果のコピーを改ざん、またはそれを使って妨害してはいけません。
- 候補者に賛成または反対の投票をするように非識字者または高齢者を強要したり、だましたり、その意図に反した調整をしてはいけません。
- 選挙管理委員でないのにそのように振る舞ってはいけません。

雇用主は職場に郵便による投票を持参するよう従業員に要求または依頼したり、職場で投票するよう従業員に依頼したりすることはできません。雇用主は、給与または賃金支払時に従業員の政治的意見や行動に影響することを目的とする資料を同封することはできません。

投票区の役員会メンバーは、有権者の投票内容を決定しようとしたり、その情報が発見された場合に、その投票用紙内容を公開したりすることはできません。

上述の投票処理妨害に関連した活動の禁止については、California選挙条例の第18部6章に明記されています。

選挙情報についての信頼できる情報源を探す

州務長官は、選挙の自由、公正、安全性、確実性、正確性かつ利用のしやすさを守ることができるように取り組んでいます。故意かどうかにかかわらず、偽情報は継続的に有権者を困惑させ、選挙過程への不信を招きます。Californiaは、米国で最も幅広い投票システムの試験と認定プログラムのひとつを有しています。

うわさと偽情報に対する最良の防御策はあなたです！偽の選挙情報は、お考えになるよりも一般的です。ある主張が奇抜である、または動揺させることを意図している場合、それは真実ではないかもしれません。

信頼できる選挙情報の最良の情報源は、地元および州の選挙担当官です。選挙に関する事実や、広がっている一般的なうわさの詳細についてはcatrustedinformation.sos.ca.govにアクセスしてください。

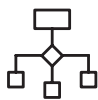
votesure@sos.ca.govに情報を報告してください。

California選挙の安全予防手段



安全な技術

- 郡の投票システムはインターネットに接続されていません
- California州務長官によって行われる厳格な投票システムの試験と認定
- 強固なセキュリティ技術が定期的実践されています
- 公認の選挙スタッフのみが、役割に関するシステムにアクセスする
- 州と連邦政府のパートナーの協力した、定期的な脅威モニタリングと脆弱性のスキャンニング



安全な過程

- VoteCalは、California州全体にわたる集中型の有権者登録データベースです。VoteCalは公式記録をチェックし、定期的にアップデートされます
- 選挙後の監査は選挙担当官が行います
- 投票用紙と選挙の技術は、厳格な一連の保管手順を順守する必要があります
- すべての不在者投票の封筒にある署名が確認されます
- すべての登録済みの有権者は紙の投票用紙を利用できます
- 火災、洪水、サイバー詐欺事件などに対する緊急計画



安全な施設と国民



- 現在地における物理的なアクセス制御とセキュリティ
- 選挙過程は決まった投票時間中、監視されています
- すべての場所でセキュリティとアクセス可能性の評価を完了
- すべてのスタッフがフィッシングとサイバーセキュリティの訓練を受けています
- 投票用紙の投票箱は安全で監視されています

California州有権者IDおよび登録要件

☑ California州で投票登録できるのは誰ですか？

登録するためには、次の条件を満たしている必要があります：

- 米国市民またはCalifornia州住民
- 選挙当日に18歳以上の方（事前登録の場合は16歳または17歳）
- 現在、重罪を受けて州または連邦刑務所に服役していない
- 現在、裁判所によって投票する精神的能力がないと判断されていない

☑ California州で投票する際にID提示は必須ですか？

ほとんどの場合、不要です。California州では通常、投票所で有権者に身分証明書の提示を求めません。

☑ どのような場合にID提示を求められる可能性がありますか？

以下の条件をすべて満たす場合にのみ、IDの提示が必要となる可能性があります：

- 連邦選挙で初めて投票する場合
- 郵送またはオンラインで登録した場合、および
- 登録時にCA IDまたはSSNを提供しなかった場合

該当する場合は事前に通知されます。

投票所職員は、有権者名簿に明確に必要と記載されている場合にのみIDを要求できます。

詳細については、vote.ca.govをご覧ください。または、有権者ホットライン (800) 339-2865までお電話ください。

☑ どのようなIDが有効ですか（必要な場合）？

写真付きまたは写真なしのIDを提示できます。例：

- California州運転免許証または州発行IDカード
- 米国パスポート
- 学生または軍人ID
- 政府機関からの公式郵便物
- 給与明細書または政府発行小切手
- 公共料金請求書または銀行取引明細書

完全なリストについては、www.sos.ca.gov/elections/hava-id-standardsをご覧ください

写真付きIDは必須ではなく、有効な選択肢の一つです。IDは住所記載や政府発行である必要はありません。

☑ 投票時にIDをお持ちでない場合？

それでも仮投票用紙を提出できます。票用紙は、選挙管理者があなたがその郡で投票するために登録されており、その選挙で既に投票していないことを確認した後にカウントされます。

☑ オンラインで有権者ステータスを確認する

voterstatus.sos.ca.govの州務長官の私の有権者ステータスページでは、自分の有権者ステータスの確認、投票所や投票センターの検索などができます。

自分の有権者ステータスを確認するには、姓名、生年月日、Californiaの運転免許証またはCalifornia身分証明書番号、または社会保障番号の下4桁を入力する必要があります。

有権者の重要な詳細については、voterstatus.sos.ca.govをご覧ください。

重罪判決の前科を持つ人物の投票権の回復

以下に該当する場合、有権者登録を行い、投票することができます：

- U.S. (米国) 市民またはCalifornia住民である
- 選挙日に18歳以上である
- 現在、裁判所によって投票する精神的能力がないと判断されていない
- 現在、重罪の有罪判決を受けて州または連邦刑務所に服役していない

これらの要件を満たしていれば、以下の場合でも投票することができます：

- 軽罪の判決を受けている(軽罪のために投票ができなくなることは決してありません)
- 仮出所で監視または保護観察を受けている
- 釈放後監視 (PRCS) 中である

詳細については、votingrightsrestored.sos.ca.govにアクセスしてください。

投票するために、今すぐ登録または再登録しましょう！

投票するための登録をしていて、重罪の判決を受けた場合、事前の登録は取り消されることがあります。

本日、registertovote.ca.govでオンラインにより、投票するための登録または再登録をすることもできます。州務長官の有権者ホットライン、(800) 339-2865 に電話して紙の有権者登録カードを請求することもできます

民主主義があなたを必要としています！投票所係員として働く

投票所係員として参加することにより、地域の人々が投票権を行使するのを手伝ってください。投票所係員として、有権者が簡単かつ安全に投票できることを確認することができます。実地での経験をして、民主主義でたった1つの最も重要な「投票」という権利にご参加ください！本日、pollworker.sos.ca.govでフォームへの入力を完了してください。

投票所係員になるための詳細については、郡の選挙事務所に連絡するか、(800) 339-2865 のCalifornia州務長官に電話する、またはvote.ca.govにアクセスしてください。

初めて投票しますか？3つの簡単なステップで始めましょう！

1. 登録！

- 2025年10月20日までに有権者登録を完了してください。registertovote.ca.govでオンライン登録するか、州務長官の無料有権者ホットライン (800) 339-2865 に電話して有権者登録用紙を郵送で受け取ってください。郡選挙事務所、最寄りの郵便局、図書館でも登録用紙を入手できます。
- 当日有権者登録 (州法では条件付き有権者登録) は、2025年10月20日の登録期限を逃したCalifornia州民のためのセーフティネットです。詳細はvote.ca.govまたは本ガイド29ページをご参照ください。
- 選挙日に18歳以上であり、California州の居住者である米国市民で、重罪の有罪判決により現在州または連邦刑務所で服役しておらず、かつ裁判所により投票能力を欠くと認定されていない場合、有権者登録の資格があります。

2. 情報入手しましょう！

- 登録有権者には、以下の2種類の情報資料が郵送されます。
 - この「有権者情報ガイド」には、州全体の投票案件、選挙プロセス、投票方法に関する情報が記載されています。異なる言語版ガイドをご希望の場合は、(800) 339-2865 までお電話いただくか、voterguide.sos.ca.govをご覧ください。
 - 郡別有権者情報ガイドには、投票用紙見本、投票所または投票センターの場所、その他の役立つ情報が記載されています。
- 候補者や投票法案委員会に関連する州の選挙運動支出・献金情報は、sos.ca.gov/campaign-lobbying で確認できます。

3. 投票しましょう！

- 投票用紙の返送方法：



投票箱：California州の有効な登録有権者全員に、2025年11月4日実施の州全体の特別選挙用投票用紙が郵送されます。投票日午後8:00時までに、California州内のいずれかの投票所または投票用紙投函場所に直接持参することも可能です。



直接投票：投票所は郡選挙管理当局によって設置され、**2025年11月4日 (火曜日) 選挙日、午前7:00時から午後8:00時まで開所します。**選挙日前期投票の場所を探すには、caearlyvoting.sos.ca.govをご覧ください。

郵便：投票用紙を受け取られたら郵便ですぐに返送しましょう。郵便投票用紙は、選挙日までに消印が押され、2025年11月12日までに到着する必要が必ずあります。

障がいのある有権者向けオプション：各郡では「遠隔アクセシブル郵便投票 (RAVBM)」と呼ばれるアクセシブル投票オプションを提供しています。RAVBMを使用すると、身体障害のある有権者は自宅で投票用紙を受け取り、選挙管理委員会に送り返す前に、独立かつ個人的に投票用紙に印をつけることができます。



Californiaモーター有権者プログラムによって、California車両管理局（DMV）で投票するための登録がより便利で安全になります。DMVで運転免許証、身分証明書、または住所変更の手続きをオンライン、郵便、または直接完了した資格のある個人はすべて、自動投票するための登録からの「離脱」を選択しない限り、自動的に有権者登録されます。

Californiaモーター有権者プログラムは18歳以上で、以下の基準を満たすCalifornia住民に適用されます：

- 米国市民である。
- Californiaに居住している。
- 現在、重罪の有罪判決を受けて州または連邦刑務所に服役していない。
- 現在、裁判所によって投票する精神的能力がないと判断されていないこと。

有権者の事前登録は、16歳および17歳でも可能。この有権者登録は18歳になると自動的に有効になります。

詳細については、motorvoter.sos.ca.govにアクセスしてください。

オンラインで投票するための登録については、registertovote.ca.govにアクセスしてください。

有権者登録個人情報

秘密の「自宅で安全に」有権者登録プログラム：特定の有権者が直面する命の危険がある状況では、「自宅で安全に」プログラムの有効な一員である場合に、有権者のステータスを秘密にする資格を得ることができます。これには、家庭内暴力、ストーカー行為、性的暴行、人身取引、児童誘拐、高齢者・要介護者虐待の被害者および生存者、ならびに公共団体での業務により安全を脅かされている公共団体職員・契約業者、および生殖医療施設との関わりにより安全を脅かされている生殖医療従事者、従業員、ボランティア、患者が含まれます。詳細については、州務長官の「自宅で安全に」プログラムのフリーダイヤル(877) 322-5227に問い合わせるか、sos.ca.gov/safeathomeにアクセスしてください。

有権者情報のプライバシー：有権者の登録宣誓書の情報は選挙担当官が使用し、この担当官が投票所の場所、投票用紙に記載される候補者とその政策といった投票過程の公式情報を送達します。有権者の登録情報の商業使用は法律で禁じられており、軽罪になります。有権者情報は州務長官によって決定されている通り、事務所の候補者、投票法案委員会、または選挙、学問、ジャーナリスト、政治、もしくは政府に関する目的を持ったその他の人物に提供される場合があります。運転免許証と社会保障番号、または有権者登録カードに表示されている署名は、これらの目的のために公表することはできません。有権者情報の使用についての質問がある、または当該情報の悪用の疑いを報告したい場合は、フリーダイヤルの州務長官への有権者ホットライン、(800) 339-2865にお電話ください。

身体障害のある投票者への支援

Californiaは、確実にすべての有権者がプライバシーを守り、独力で投票できるように取り組んでいます。

身体障害のある投票者に郡がどのようなサポートを提供しているかの詳細情報については、郡有権者情報ガイドをチェックするか、郡の選挙担当官にご連絡ください。郡への連絡情報は sos.ca.gov/elections/voting-resources/county-elections-offices で入手できます。

投票所または投票センターで投票する

投票用紙に印を付けるのに補助が必要な場合は、2人までの補助者を選択することができます。以下の人物は補助者になれません：

- 本人の雇用主、または雇用主のために働いている人物
- 所属している労働組合の指導者、または労働組合のために働いている人物

街頭カーブサイド投票（車両から降りずに投票する方法）は、投票エリアにできるだけ近くに駐車することができます。選挙担当官が、名簿、投票用紙、および必要な投票資料を持ってきてくれます。実際にカーブにいる場合でも、車の中にいる場合でも対応します。

すべての投票所と投票センターは身体障害投票者にアクセス可能にする必要があり、利用可能な自動投票機もあります。

自宅での投票

リモートアクセス可能な郵便投票（RAVBM）システムは身体障害のある投票者が自宅で投票用紙を受け取り、プライバシーを守り、独力で印を付けて、選挙担当官に返送するための利用可能な選択肢を提供します。詳細については、郡の選挙担当官にお問い合わせください。

音声と大きな活字の有権者情報ガイド

このガイドは、英語、中国語、ヒンディー語、日本語、クメール語、韓国語、スペイン語、タガログ語、タイ語、ベトナム語版だけでなく、音声版と大きな活字版も利用できます。

注文するには：



vote.ca.gov にアクセスする



フリーダイヤルで、州務長官の有権者ホットライン(800) 339-2865に電話する



voterguide.sos.ca.gov/ja/audio で音声のMP3バージョンをダウンロードする

郡選挙事務所

Alameda 郡

(800) 834-6454
www.acvote.org

Alpine 郡

(530) 694-2281
www.alpinecountyca.gov/

Amador 郡

(209) 223-6465
www.amadorgov.org/government/elections

Butte 郡

(530) 552-3400 又は (800) 894-7761
(Butte 郡内)
www.buttevotes.net

Calaveras 郡

(209) 754-6376 又は (833) 536-8683
www.calaverasgov.us/

Colusa 郡

(530) 458-0500 又は (877) 458-0501
www.countyofcolusa.org/elections

Contra Costa 郡

(925) 335-7800
www.contracostavote.gov/elections/

Del Norte 郡

(707) 464-7216
www.co.del-norte.ca.us/departments/Elections

El Dorado 郡

(530) 621-7480
www.edcgov.us/Government/Elections

Fresno 郡

(559) 600-8683
www.fresnovote.com

Glenn 郡

(530) 934-6414
www.countyofglenn.net/dept/elections

Humboldt 郡

(707) 445-7481
www.humboldtgov.org/Elections

Imperial 郡

(442) 265-1060
www.elections.imperialcounty.org

Inyo 郡

(760) 878-0224
elections.inyocounty.us/

Kern 郡

(661) 868-3590 又は (800) 452-8683
www.kernvote.com

Kings 郡

(559) 852-4401 又は
(800) 289-9981 内線 4401
www.votekingscounty.com

Lake 郡

(707) 263-2372 又は (888) 235-6730
www.lakecountyca.gov/818/Registrar-of-Voters

Lassen 郡

(530) 251-8217
www.lassencounty.org/dept/county-clerk-recorder/elections

Los Angeles 郡

(800) 815-2666
www.lavote.gov/home/voting-elections

Madera 郡

(559) 675-7720 又は (800) 435-0509
www.votemadera.com

Marin 郡

(415) 473-6456
www.marinvotes.org

Mariposa 郡

(209) 966-2007
www.mariposacounty.org/87/Elections

Mendocino 郡

(707) 234-6819
www.mendocinocounty.gov/government/assessor-county-clerk-recorder-elections/elections

Merced 郡

(209) 385-7541 又は (800) 561-0619
www.mercedelections.org

Modoc 郡

(530) 233-6200
www.co.modoc.ca.us/departments/elections/

Mono 郡

(760) 932-5537 又は (760) 932-5530
monocounty.ca.gov/elections

Monterey 郡

(831) 796-1499 又は (866) 887-9274
www.montereycountyelections.us/

Napa 郡

(707) 253-4321
www.countyofnapa.org/396/elections

Nevada 郡

(530) 265-1298 又は (888) 395-1298
www.nevadacountyca.gov/1847/Elections-Voting

Orange 郡

(714) 567-7600 または (888) 628-6837
www.ocvote.com

Placer 郡

(530) 886-5650 又は (800) 824-8683
www.placercountyelections.gov

Plumas 郡

(530) 283-6256 又は (844) 676-VOTE
www.plumascounty.us/142/Elections-Division-Home

Riverside 郡

(951) 486-7200
www.voteinfo.net

Sacramento 郡

(916) 875-6451 又は (800) 762-8019
www.elections.saccounty.gov

San Benito 郡

(831) 636-4016
www.sanbenitocounty-ca-cre.gov/elections

San Bernardino 郡

(909) 387-8300
www.sbcountyelections.com

San Diego 郡

(858) 565-5800 又は (800) 696-0136
www.sdvote.com/

San Francisco 郡

(415) 554-4375
sfelections.sfgov.org

San Joaquin 郡

(209) 468-2890 又は (209) 468-8683
www.sjcrov.org

San Luis Obispo 郡

(800) 834-4636
www.slovote.com

San Mateo 郡

(650) 312-5222
www.smcacre.org

Santa Barbara 郡

(805) 568-2200 又は (800) 722-8683
www.sbcvvote.com

Santa Clara 郡

(408) 299-8683 又は (866) 430-8683
www.sccvvote.org

Santa Cruz 郡

(831) 454-2060 又は (866) 282-5900
www.votescount.com

Shasta 郡

(530) 225-5730
www.elections.shastacounty.gov

Sierra 郡

(530) 289-3295
www.sierracounty.ca.gov/214/Elections

Siskiyou 郡

(530) 842-8084
www.co.siskiyou.ca.us/elections

Solano 郡

(707) 784-6675 又は (888) 933-8683
www.solanocounty.com/elections

Sonoma 郡

(707) 565-6800 又は (800) 750-8683
vote.sonoma-county.org

Stanislaus 郡

(209) 525-5200 又は (833) 772-2260
www.stanvote.com

Sutter 郡

(530) 822-7122
www.suttercounty.org/elections

Tehama 郡

(530) 527-8190
www.co.tehama.ca.us/government/departments/elections/

Trinity 郡

(530) 623-1220
www.trinitycounty.org/214/Elections

Tulare 郡

(559) 839-2100
tularecoelections.org/elections/

Tuolumne 郡

(209) 533-5570
www.co.tuolumne.ca.us/elections

Ventura 郡

(805) 654-2664
www.venturavote.org

Yolo 郡

(530) 666-8133
www.yoloelections.org

Yuba 郡

(530) 749-7855
www.yubaelections.org

オンラインで有権者ステータスを確認する



voterstatus.sos.ca.govの州務長官の私の有権者ステータスページでは、自分の有権者ステータスの確認、投票所や投票センターの検索などができます。

自分の有権者ステータスを確認するには、姓名、生年月日、Californiaの運転免許証またはCalifornia身分証明書番号、または社会保障番号の下4桁を入力する必要があります。

有権者の重要な詳細については、voterstatus.sos.ca.govをご覧ください。

投票登録や登録情報の更新を忘れてしまった場合はどうすればよいですか？

問題ありません！2025年10月20日の有権者登録締切日を逃した場合でも、California州法では、選挙当日の午後8時まで、郡選挙事務所または郡内のいずれかの投票所で有権者登録と投票が可能です。このプロセスは条件付き有権者登録 (CVR) と呼ばれ、一般的に当日有権者登録として知られています。

暫定投票

投票所または投票所で名簿に名前が載っていませんか？

あなたは暫定投票用紙で投票する権利があります。

暫定投票用紙とは？

暫定投票用紙とは、通常の投票用紙が特別な封筒に入れられた後、投票箱に投函されるものです。暫定投票用紙は、自分が投票するために登録されていると考えているものの、投票所または投票センターの公式有権者登録リストに名前が載っていない有権者が使用します。

有権者が、投票所または投票センターで対面投票を希望しているが、不在者投票用紙を受け取っていない場合や、対面投票前に不在者投票用紙を持参していない場合、暫定投票用紙を使用する必要があるかもしれません。

暫定投票用紙はカウントされますか？

はい、暫定投票用紙は、選挙管理者があなたがその郡で投票するために登録されており、その選挙で既に投票していないことを確認した後にカウントされます。

暫定投票用紙は、投票するために登録されている郡のどの投票所または投票センターでも使用できます。カウントされるのは、あなたが投票する資格のある選挙の争点のみです。

暫定投票用紙のステータスを確認する方法は？

暫定投票用紙を投じた人は、郡選挙担当官からその投票用紙がカウントされたかどうか、もしカウントされなかった場合はその理由を知る権利があります。



暫定投票用紙のステータスはvoterstatus.sos.ca.govで確認できます。

郵便投票用紙返送用封筒の署名欠落または不一致の修正方法

☑ 郵便投票または暫定投票用紙返送用封筒に関する問題点

- **署名の欠落:** 郵便投票用紙返送用封筒への署名を忘れていました。
- **署名の不一致:** 選挙管理委員会に登録されている署名と一致しません。

☑ その後どうなりますか？

- **通知:** 投票用紙に問題がある場合、郡選挙管理事務所から郵便・電話・メール、または州務長官の「私の投票用紙はどこ？」ツールを通じて通知が届きます。
- **修正方法:** 郡選挙管理委員会のウェブサイトから署名確認フォームにアクセスし、投票済みであることを証明してください。
 - 郡選挙管理委員会からの指示を郵便またはメールで確認する
 - フォームに記入し、返送方法の指示に従う
 - 返送方法は郡によって異なる場合がある
 - 指示に従わない場合、投票用紙が無効となる可能性がある

☑ 「私の投票用紙はどこ？」で最新情報の入手は？

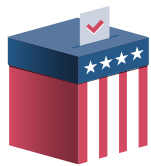
- 郵便投票用紙の追跡: 「私の投票用紙はどこ？」に登録して投票用紙の状況を自動更新で入手する
- 以下の通知をテキスト、メール、電話で受け取れます:
 - 投票用紙が発送された時
 - 投票用紙が受理された時
 - 投票用紙が集計された時
 - 修正が必要な問題がある場合
- **今すぐ登録:**
wheresmyballot.sos.ca.gov

☑ 2025年11月4日に実施される州全体の特別選挙の重要日程:

- **不在者投票:** 投票用紙を受け取れたら郵便ですぐに返送しましょう。2025年11月4日までに消印が押され、2025年11月12日までに到着する必要があります。
- **締切:** 署名不足または不一致の修正期限は、選挙結果を認証する郡の2日前となる2025年11月30日午後5:00時です。

詳細については、vote.ca.govをご覧ください。または、有権者ホットライン(800) 339-2865までお電話ください。

覚えておくべき日付！



遅れずに、今日投票してください！

早期不在者投票期間は2025年10月6日から11月4日までです。

2025年11月4日、選挙日の投票所は午前7:00時から午後8:00時まで開いています！

10月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

10月6日

郡の選挙担当官は、この日までに不在者投票用紙の郵送を開始します。

10月6日～11月4日

不在者投票用紙を返送する投票期間。

10月7日

不在者投票の安全な投函箱で受け付けています。

10月20日

投票するための登録の最終日。有権者登録の締め切り後、選挙日まで、郡の選挙事務所または投票所で同日有権者登録が可能です。

10月25日

有権者選択法を採用している郡では、初日の投票センターは期日前投票のために開いています。

11月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

2025年11月4日(火曜日)

直接投票または不在者投票用紙の返送は最終日の午後8:00時までです。

投票は午前7:00時から午後8:00時まで受け付けています。

投票用紙を受け取られたら郵便ですぐに返送しましょう。郵便による投票用紙は11月4日までの消印が押されている必要があります。

California Secretary of State
Elections Division
1500 11th Street
Sacramento, CA 95814

NONPROFIT
U.S. POSTAGE
PAID
CALIFORNIA
SECRETARY
OF STATE



2025年11月4日

州全体の特別選挙

覚えておくべき日付

10月6日

郡の選挙担当官は、この日までに不在者投票用紙の郵送を開始します。

10月6日～11月4日

不在者投票用紙を返送する投票期間。

10月7日

不在者投票の安全な投函箱で受け付けています。

10月20日

投票するための登録の最終日。有権者登録の締め切り後、選挙日まで、郡の選挙事務所または投票所で同日有権者登録が可能です。

10月25日

有権者選択法を採用している郡では、初日の投票センターは期日前投票のために開いています。

2025年11月4日 (火曜日)

直接投票または不在者投票用紙の返送は最終日の午後8:00時までです。投票所は午前7:00時から午後8:00時まで開いています。投票用紙を受け取られたら郵便ですぐに返送しましょう。郵便による投票用紙は11月4日までの消印が押されている必要があります。



以下のいずれかの言語による有権者情報ガイドの追加コピーについては、次の番号にお電話ください。

English: (800) 345-VOTE (8683)

Español/Spanish: (800) 232-VOTA (8682)

中文/Chinese: (800) 339-2857

हिन्दी/Hindi: (888) 345-2692

日本語/Japanese: (800) 339-2865

ខ្មែរ/Khmer: (888) 345-4917

한국어/Korean: (866) 575-1558

Tagalog: (800) 339-2957

ภาษาไทย/Thai: (855) 345-3933

Việt ngữ/Vietnamese: (800) 339-8163

TTY/TDD: 711

モバイル
に対応
スキャンし
てください



投票するための登録はお済みですか?このサイトをチェックしてください:voterstatus.sos.ca.gov



選挙費用を減らす取り組みとして、州議会は州と郡が各有権者世帯にガイドを1部しか郵送しないことを認めました。郡の選挙担当官に連絡するか、(800) 339-2865に電話して追加コピーを請求することができます。

